

宮津市が進める教育

◆「宮津市教育大綱・教育振興基本計画」

～ つながり 響き合い 広がる教育 ～

【教育の基本理念】

豊かな学びを深めてふるさとを愛する人づくり

【めざす人間像】

一人ひとりがともに学び続け、心豊かで明日の宮津を創造していく人

【学校教育の振興に係る基本方針】

明日の宮津を創り上げる人間性豊かな子どもの育成

◆「宮津市小中一貫教育」

就学前から中学校卒業までの10年間を見通した系統的な教育

「学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)」

学校・地域が協働して子どもたちを支える「地域とともにある学校」

「ふるさとみやづ学」

地域の一員としてふるさと宮津を愛し、自主的・実践的態度を育成

確かな学力の充実・向上

目 標

- 1 基礎的知識及び技能の習得・定着
- 2 論理的思考力や表現力の育成
- 3 学びに向かう力、人間性等の育成

<コミュニケーション教育の推進>

～ 小・中学生の課題と将来的な展望を踏まえて～

各種学力調査の結果から伺える課題は、小学校中学年期から基礎・基本の学力が定着していない状況があり、算数等の授業改善や家庭学習等認知能力の向上に向けた取組が必要である。

また、言語力の弱さに加え、読解力や表現力に課題が見られるとともに、最後まで粘り強く取り組む力、学びに向かう力などの非認知能力の育成も大きな課題である。

このような課題を克服し、「他者・自己の認識力向上」、「自己肯定感の醸成」、「伝える力の向上」といった教育効果が現れるコミュニケーション教育を推進していく。

認知能力・非認知能力の一体的推進

○個別最適な学びと協働的な学びの実現



○主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりの推進



○「知識・技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性」をバランスよく育成

目標を達成するための重点

- 小中一貫教育の更なる推進及び保幼小中高連携を積極的に展開する。
- 確かな学力の充実・向上に向け、算数・数学、国語、英語を軸に、一人ひとりに応じた学力向上対策を展開する。
- 主体的・対話的で深い学びの実現に向け、理解を深めるための探究的な学びや世界とつながる英語力の向上に向けた授業改善を推進する。
- 地域社会の中で自ら学び、考え、主体的に判断・行動できる資質や能力を身に付けさせる。

「京都府学力・学習状況調査

～ 学びのパスポート～

認知能力・非認知能力を一体的に育み、誰一人取り残すことなく、個性や能力を最大限伸ばす教育の展開を目的としている。学力状況と質問調査の回答状況との関連性を捉えることで、学力値と非認知能力及び学び方を明らかにすることができる。

確かな学力の充実・向上に向けた様々な取組

基礎的・基本的な知識・技能の習得・定着

- 授業における「学習のめあて」「振り返り」の明確化を図り、系統的・継続的な指導の展開
- 算数・数学における授業改善(分かる授業づくり) 学び直し可能なデジタルドリルの導入
- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実
- 算数学習定着サポーターの配置 小学校算数科における学力の定着と向上 授業での個別指導、学習のねらいの達成 個別学習ドリルを用いた個別支援
- 小中一貫教育カリキュラムの活用 教科等カリキュラムによる系統的な教育活動

論理的思考力や表現力の育成

- 国語科を中心とした語彙力の育成と読書活動の充実
- 語彙力向上を目指す「漢字能力検定」の活用 論理的思考力や表現力の基礎作り
- 英語力を高める「英語検定」の活用 英語活動、英語科における主体的な学習態度の育成
- 英語力向上に向けた授業改善 授業実践力の向上を図る研修会(授業研究会)の充実 専科教員や中学校教諭等の活用 小中高連携の積極的な推進
- 就学前と小学校の接続重視 「言葉による伝え合い」「豊かな感性と表現」の育成

学びに向かう力、人間性等の育成

- ICT機器を活用した授業改善と学習意欲の喚起 主体的・対話的な学びの深化 1人1台タブレットの運用による学習支援
- ふるさとみやづ学の積極的・系統的な実践 学院・3小学校連携での系統性のある取組 前期「わたしたちのまち宮津市」「知恵問答宮津ふるさと子ども検定」、後期「ふるさと提言」の充実
- 意欲を引き出す反転学習に向けた指導・支援
- 中学校教員の専門性を生かした教科指導・小中連携 小学校での教科担任制による指導

「主体的・対話的で深い学び」の実現